

理工学部 メカトロニクス工学科

履修モデル

電気系メカトロニクス(分野深耕プログラムE)

■ - 必修科目 ■ - 選択必修科目 ■ - 選択科目

授業科目		1年次	2年次	3年次	4年次
理工学部総合基礎部門		英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ ドイツ語Ⅰ・Ⅱ 体育科学Ⅰ・Ⅱ 人文科学基礎Ⅰ・Ⅱ	英語コミュニケーションⅢ・Ⅳ アジア文化論Ⅰ・Ⅱ	プラクティカル・イングリッシュⅠ・Ⅱ 文学	
	理工学基礎科目	微分積分Ⅰ・Ⅱ 線形代数Ⅰ・Ⅱ 物理学Ⅰ・Ⅱ 物理学実験Ⅰ・Ⅱ コンピューターリテラシー			
専門教育部門		メカトロニクス概論 機械部品と材料 電気回路基礎 アナログ電子回路 電子回路と部品 コンピューターアーキテクチャ コンピュータープログラミング メカトロニクス基礎演習Ⅰ	機械力学Ⅰ 材料力学Ⅰ 熱力学 機械製図 機械力学Ⅱ デジタル電子回路 電気設計・製図 電磁気学Ⅰ メカトロニクス要素設計 電磁気学Ⅱ 応用数学Ⅰ・Ⅱ 制御工学Ⅰ コンピューターシミュレーション メカトロニクス基礎演習Ⅱ メカトロニクス実験Ⅰ・Ⅱ 技術日本語 機械技術者倫理	伝熱工学 電気機器工学 パワーエレクトロニクス センサ・センシング 組み込みソフトウェア 制御工学Ⅱ・Ⅲ 信号処理工学 集中演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 機能再現演習 技術英語	電気法規・施設管理 計測工学 卒業研究

※履修モデルはあくまでも一例です。

※カリキュラムは変更となる場合があります。

※教員免許取得をめざす場合は、別途、教職課程の履修、学芸員資格取得をめざす場合は学芸員課程の履修が必要です。

※記載された科目のみでは卒業要件を満たしていない場合があります。履修の際は、カリキュラム表などで確認のうえ、履修をしてください。

機械系メカトロニクス(分野深耕プログラム M)

■ - 必修科目 ■ - 選択必修科目 ■ - 選択科目

授業科目		1年次	2年次	3年次	4年次
理工学部総合基礎部門		英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ 中国語Ⅰ・Ⅱ 体育科学Ⅰ・Ⅱ 社会科学基礎Ⅰ・Ⅱ	英語コミュニケーションⅢ・Ⅳ 欧米文化論Ⅰ・Ⅱ	国際関係論 プラクティカル・イングリッシュ	
理工学基礎科目		微分積分Ⅰ・Ⅱ 線形代数Ⅰ・Ⅱ 物理学Ⅰ・Ⅱ 物理学実験Ⅰ・Ⅱ コンピューターリテラシー			
専門教育部門		メカトロニクス概論 機械部品と材料 図学 電気回路基礎 アナログ電子回路 コンピュータープログラミング メカトロニクス基礎演習Ⅰ	機構学 機械力学Ⅰ 材料力学Ⅰ 流体力学 熱力学 機械製図 機械力学Ⅱ 材料力学Ⅱ 電気設計・製図 電磁気学Ⅰ メカトロニクス要素設計 応用数学Ⅰ・Ⅱ 制御工学Ⅰ メカトロニクス基礎演習Ⅱ メカトロニクス実験Ⅰ・Ⅱ 技術日本語 機械技術者倫理	伝熱工学 機械加工学 自動車工学 ベクトルとキネマティクス 生産管理 組み込みソフトウェア 制御工学Ⅱ・Ⅲ 信号処理工学 集中演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 機能再現演習 技術英語	振動学 CAE  卒業研究

※履修モデルはあくまでも一例です。

※カリキュラムは変更となる場合があります。

※教員免許取得をめざす場合は、別途、教職課程の履修、学芸員資格取得をめざす場合は学芸員課程の履修が必要です。

※記載された科目のみでは卒業要件を満たしていない場合があります。履修の際は、カリキュラム表などで確認のうえ、履修をしてください。

医療・バイオ系メカトロニクス(分野深耕プログラム H)

■ - 必修科目 ■ - 選択必修科目 ■ - 選択科目

授業科目		1年次	2年次	3年次	4年次
理工学部総合基礎部門		英語コミュニケーションⅠ・ フランス語Ⅰ・Ⅱ 体育科学Ⅰ・Ⅱ 社会科学基礎Ⅰ・Ⅱ	英語コミュニケーションⅢ・ 欧米文化論Ⅰ・Ⅱ	日本国憲法 プラクティカル・イングリッシュⅠ・Ⅱ	
	理工学基礎科目	微分積分Ⅰ・Ⅱ 線形代数Ⅰ・Ⅱ 物理学Ⅰ・Ⅱ 物理学実験Ⅰ・Ⅱ コンピューターリテラシー			
専門教育部門		メカトロニクス概論 機械部品と材料 図学 電気回路基礎 アナログ電子回路 電子回路と部品 コンピュータープログラミン メカトロニクス基礎演習Ⅰ	機構学 機械力学Ⅰ 材料力学Ⅰ 流体力学 熱力学 機械製図 機械力学Ⅱ バイオメカニクス デジタル電子回路 電気設計・製図 電磁気学Ⅰ メカトロニクス要素設計 応用数学Ⅰ・Ⅱ 制御工学Ⅰ メカトロニクス基礎演習Ⅱ メカトロニクス実験Ⅰ・Ⅱ 技術日本語 機械技術者倫理	伝熱工学 医療機械工学 生体信号処理 センサ・センシング 組み込みソフトウェア 制御工学Ⅱ・Ⅲ 信号処理工学 集中演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 機能再現演習 技術英語	計測工学 卒業研究

※履修モデルはあくまでも一例です。

※カリキュラムは変更となる場合があります。

※教員免許取得をめざす場合は、別途、教職課程の履修、学芸員資格取得をめざす場合は学芸員課程の履修が必要です。

※記載された科目のみでは卒業要件を満たしていない場合があります。履修の際は、カリキュラム表などで確認のうえ、履修をしてください。